

主任コラム8月号

主任 澤井 良子

夏本番で暑い日が続いていますが、子ども達は元気いっぱいにご過ごしています。7月号に引き続き今月も年長さんのお手伝い保育と、お手伝い保育に行く人数決めの『子ども会議』の様子を書こうと思います。

先月のお手伝い保育で、0・1歳児のオムツ替えを手伝った年長児のRちゃんの話聞いた年長児のHちゃんは、自分もオムツ替えのお手伝いがしたくて楽しみにしていました。ある朝、Hちゃんが早くに登園していたので「今から、お手伝いに行ってみる？」と声を掛け、私と2人で2階へ行ってみました。ちょうど、オムツを替える時間で、『〇〇ちゃんのオムツ替えてみる？』と言うとHちゃんは嬉しそうにうんと頷き、保育士に教えてもらいながらオムツを替えました。普段はオムツ替えを嫌がる0・1歳児が、年長児だと自らオムツを替えに来る姿があり、0・1歳児の担任もビックリしていました。Hちゃんは嬉しそうにオムツを替える時に横のギャザーを破ると替えやすい事や「〇〇ちゃんは、ズボンは自分で毎日するんだよ」と普段の姿も教えてもらい、小さい子でも自分でできる所は見守ることもお手伝いだという事を今回のお手伝い保育の中で学びました。

そしてまた、その日は9名の子がお手伝い保育に行きたい！と言ったので、その中で5名を自分達で決めてもらいました。どうやって決めるのかは9名が座って、お互いの顔を見合わせて納得がいく案を話します。

Hちゃん（朝に行った）「どうやって決める？9人おるやん。オムツはな、横を（ギャザー）を破ったらすぐできるで」

Rちゃん（前回行った）「じゃんけんは？」（じゃんけんは、すぐ勝敗が決まるから子ども達は毎回じゃんけんで決めようとしません）

Rちゃん 「多数決は？」

澤井 「多数決って何？」

Rちゃん 「多数決はさ、やりたい子が手をあげて決めるの！」

Hちゃん 「でもさ、多数決ってみんな行きたいんやでみんな手をあげるで決まらんやん」

Hちゃん 「Aちゃんは、弟がおるでいきたいんやろ。でもいつもオムツできるやん」

Sちゃん 「私は、土曜保育でできるけどやりたいな」

Rちゃん 「1・2・3・・・9。4人やめやな決まらんや」

Hちゃん 「先生、決まらんだらほかの日行ける？」

澤井 「金曜日なら行けるかな？」

子ども達はしばらく考えて、

Hちゃん 「金曜日にするわ。金曜日行けるし。絶対にできるもん」

と言い、一人の子が立ち上がりYちゃんもHちゃんの方にいきました。残った7人が慌てて人数を数えます。

Rちゃん 「あと2人や。どうする？」

と聞くと、2人の子が顔を見合わせて席を立ちあがりました。その瞬間5人が決まり、子ども達は納得し、安堵した表情でした。

このことから、子ども同士自分が優先的にいきたい気持ち。でも自分だけを主張することができず、誰かが抜けるように誘導する会話。本当はいきたい気持ちを我慢して1人抜ける姿。子ども達ひとりひとり様々な心の葛藤があったことが見てとれました。そして、最後に立ち上がった2人に「なんで、今日行くのやめたの?」と聞くと『譲ってあげようと思ったの』という言葉が出て、私は思わず「すごい!!」と、子ども同士で決められるということに感激しました。

保育所保育指針より「保育所は、子どもが生涯にわたる人間形成にとって極めて重要な時期に、その生活時間の大半を過ごす場である。このため、保育所の保育は、子どもが現在を最もよく生き、望ましい未来を作り出す力の基礎を目標とする」とあります。保育園は、人間形成する為に大切な時期を過ごしています。その中でも、子どもたちが『対話を通じて課題を解決する力』をつけていくために、ピーステーブルでの話し合いや、物事を決める時にお互いの意見をすり合わせしながら自分の思いも伝えられる人間関係や環境を作っていきたいと思います。

0・1歳児クラスへ
お手伝い



R5年度 納涼会

29日に納涼会がありました。今年度は【ふしぎ】をテーマに、そして、現場の先生達の「コロナで入室して頂けなかった保育室の様子も見て頂きたい」という思いから全園舎を使って行いました。今までの出店とは違い、お家の方と一緒に「なぜ?」「どうして?」「やってみたい」の気持ちを体験して頂きたいと、職員一同で考えてきました。的あて、空気を使っての空気砲、ボウリング、感触体験、写真トリック...どのブースも、色んな物を使って、普段の保育の中での子どもの声からの不思議をヒントにしたり、年齢や発達で子ども達自身が選べるように工夫がされていました。高田短期大学の学生8名が参加してくれたので、始まる前に各ブースを案内しながら回りましたが、先生達のアイデアはすごい!!と思いました。準備も大変でしたが、当日の子ども達、保護者の方が「楽しい」と笑顔になってくださることが、何よりも私たち職員の喜びとなりました。暑い中でしたが、無事に開催出来て良かったです。保護者の方、学生のみなさんありがとうございました。

